

【独立行政法人国立高等専門学校機構】

平成28年度第3四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最低 限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
1	公益社団法人 日本工学教育協会	団体学校団 体会員	560,000	70,000	10/6他7件 ※1	研究及び工学教育に係る最新動向の調査 及び意見交換を行うため。また、企業との繋 がりや連携が密にとれ、教育や人材育成に ついての企業の考えやニーズを知ることが でき、学生の就職に関して、企業の良質な就 職・採用情報が入手できるため。協会として 学校を単位とした加入をルールとしているた め、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		北海道地区 工学教育協 会団体会員 会費	20,000	10,000	10/3他1件 ※2			
		東北地区工 学教育協 会団体会員 会費	30,000	30,000	12/15			
		北陸信越地 区工学教育 協会団体会 員会費	50,000	50,000	10/31			
2	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	賛助会員会 費	205,720	102,860	11/25他1件 ※3	会員となることにより、一般財団法人国際ビ ジネスコミュニケーション協会が実施する資 格試験の受験料が値引きとなり、非会員価 格で受験する際に支払う総額よりも、受験料 と会費の総額のほうが安価であり、経済的 利益が確保できるため。協会として学校を単 位とした加入をルールとしているため、法人 として複数口の支出を行っている。	-	-
合計			865,720					

※公益法人の区分欄の「公社」は公益社団法人を表す。

※1 10月3, 25, 31日, 11月1日, 12月6, 8, 13, 15日(8校から支出を行っている。)

※2 10月3, 25日(2校から支出を行っている。)

※3 10月20日 11月25日(2校から支出を行っている。)